

2021 アクセスディンギー全日本選手権
開催レポート
2021年7月24日(土)～25日(日)



スポーツ振興基金

独立行政法人日本スポーツ振興センター

はじめに

本事業は、転覆のしない船という思想で作成されたアクセスディンギーのレースを開催しました。障がい者や高齢の方など誰でも参加可能という点がこの大会およびスポーツの大きな特徴となっております。

シングルの一入もしくは95 kg以下の二人のレース、ダブルスと計4クラスのレースを実施しました。

当日は天候に恵まれ、穏やかな風の中でアクセスディンギーのレースが開催されました。

レポ ー ト

暑い日の続く中、2121年のアクセスディンギー全日本選手権が開催されました。

コロナ禍のなか、集まってくれた選手には、体温測定、船はアルコール消毒を行い、安全にレースが、行えるように準備しました。



エントリーによるクラスを分けが行われ、各クラス事にレースを行いました。
2.3S クラス、2.3W クラス、303S クラス、303W クラスです。



まず、アクセス 2.3 一人乗りクラスからレースが始まり、ベテランの住谷、小田 2 艇がリードしてレースが始まりました。

続いて 303 一人乗りクラスは、藤田君ががんばり、レースをリードしました。

2 日目からは二人乗りのレースとなります。2.3 二人乗りクラスには、障害者と一緒の方と、親子で参加の方が頑張っています。





303 二人乗りクラスには同じく親子で参加の方が3組、楽しいレースをしています。



視力障害者の鏑木さんが、一人乗りクラスで参加しました。頑張って走りきりました。

楽しいレースが繰り広げられました。



しばらくスポーツの活動できる場が少なくなる中で、当団体の主催するイベント、レースや試乗会が高齢の方や障害者の方のコミュニティとなり、体やメンタルの健康の維持の一端となれるよう今後も活動していきます。

レーススケジュール

7月24日(月)

08:30	受付
09:00	班長会議
10:30	第1レース
12:00~13:00	昼食
13:00~15:30	第2レース
16:30	終了

7月25日(月)

08:30	受付
09:00	班長会議
10:30	第1レース
12:00~13:00	昼食
13:00~15:00	第2レース
16:00	表彰式
16:30	終了

エントリー総数 72名 (ダブルエントリー22名)

-レース総勢 50名

-観覧艇総勢 10名